

# 口腔顎顔面矯正学分野 特別講演のお知らせ

## 『歯科矯正治療における3Dデジタル技術の応用』

日時：2021年10月27日(水) 17:00～19:00

場所：歯学部4階 大講義室

演者：山田 尋士先生

ヤマダ矯正歯科 泉大津市

- ・日本矯正歯科学会(認定医・臨床指導医)
- ・日本成人矯正歯科学会(認定医・専門医・指導医)
- ・日本舌側矯正歯科研究会(認定医)
- ・WSLO Active member ・AAO member
- ・WFO member



### 講演抄録

1925年にDr. Edward H. Angleがエッジワイズブラケットを発表して以来、様々な矯正装置が開発されてきた。3Dスキャナーは1960年代に工業機器の開発から誕生し、その技術を応用し歯科界では1980年代後半にCAD/CAMシステムが開発され、現在では、口腔内をスキャンできる高性能インターオーラルスキャナー・歯科用CADの開発により歯科補綴治療をはじめ歯科医療が大きく変わってきている。当然、歯科矯正治療もデジタルデータを使用した治療へと変わろうとしている。

近年様々な企業からアライナーという透明なシートを使った歯科矯正治療が提供されている。デジタルデータを提出すれば、治療が安易に完結すると思われる方も少なくない。歯科矯正治療が簡単になってくるのは間違いではないが、治療目標の無い歯科矯正治療はトラブルの原因に繋がってしまう。

今回、CTを用いた矯正診断、デジタルデータを用いた3Dプリンターの歯科矯正治療への応用について話したいと思う。

- ・ covid19感染対策として不織布マスクの着用と、間隔を空けたご着席をお願いします。
- ・ ご来場の前に検温を行い、発熱や体調不良を認める場合はご来場をお控えください。
- ・ BCPレベルによっては講演会を延期する可能性があります。

**\*本セミナーは、大学院口腔科学教育部の特別講義を兼ねています。**

連絡先：口腔顎顔面矯正学分野 田中 栄二

(088-633-7357 内線5291) etanaka@tokushima-u.ac.jp